

問 令和6年度鹿角市省エネ家電購入支援補助金は、抽選が行われるほどの応募があった。この結果をどのように捉えているのか。

答 市民が身近に取り組むことができる事業を通じて、温室効果ガスの排出抑制や光熱費の削減への貢献意欲の表れだと捉えている。



丸岡孝文議員

2030ゼロ・カーボンシティ達成への取り組みについて

問 市民が関わる電力の地産地消について市の考えは。

答 かつてのパワーから一般家庭への供給を増やしていくことも、取り組みの柱の一つとして考えている。また、家庭用太陽光発電からの電力仕入れについては、作られた電気を自家消費したほうが経済的にも合理的であることから、自家消費の

発電設備として導入を促進していく。

問 本事業の目的は小電力機器への買い替えではなく、本市が目指す脱炭素社会へ近づくための市民の意識醸成と考えるが、応募した市民は市と同じ方向を見ていると考えているか。

答 本事業の目的はそれのとおりだが、応募され、当選された市民には鹿角ゼロカーボンサポーターとなっただけ、アンケートや各種イベントへの参加などで、本来の目的意識の醸成を図っていきたく考えている。

丸岡 孝文 議員（無会派）

質問時間 30分

質問した項目

■2030ゼロ・カーボンシティ達成への取り組みについて



録画配信はこちらから

問 今年度も市街地への熊の出没が多くなりそうだが、通学路における対策は現状で満足と考えているのか。

答 見通しの悪い場所の刈り払いや緩衝帯の整備、忌避剤の設置、パトロールの実施など、現時点で対応可能な対策に取り組んでいる。



湯瀬弘充議員

質問した項目

■教育環境の充実について
■マイナ保険証について

問 教育環境の充実について学習用端末の使用により、教育の向上はどれほど図られているのか、また、実際の学力の比較とその考えは。

答 個々の意見などを画面上で瞬時に可視化・共有できる機能を利用して意見交換を行う共同学習や、動画などの情報を活用する学習など、効果的・効率的な学習が進められている。

また主体的・対話的で深い学びに取り組ん

でいる児童生徒のほうが平均正答率が高い傾向が見られる。

問 マイナ保険証を持つたない方には、令和6年12月2日以降、最長5年有効の資格確認書が交付されるとのことだが、期間終了後はどうなるのか。

答 資格確認書が必要となる方に対しては、引き続き保険診療が受けられるよう、有効期限が更新された資格確認書を交付する。

本市の国民健康保険及び後期高齢者医療では、現行の保険証と同じく有効期限は1年で、毎年8月に交付する予定である。



録画配信はこちらから